

第 51 号 議 案

長崎県福祉保健総合計画を変更する案を別紙のとおり提出する。

令和 6 年 2 月 20 日

長 崎 県 知 事 大 石 賢 吾

(提案理由)

長崎県福祉保健総合計画の変更について、長崎県行政に係る基本的な計画について議会の議決事件と定める条例第 2 条の規定により、議会の議決を経る必要がある。これが、この案を提出する理由である。

長崎県福祉保健総合計画の変更について

長崎県福祉保健総合計画を次のとおり変更する。

次の表に掲げる計画の変更部分は、下線の部分である。

変更後	変更前												
<p>序章～第2章 略</p> <p>第3章 施策の展開方向</p> <p>1 施策の展開方向と施策</p> <p>基本目標 1</p> <p>次代を担う子どもが夢と希望を持って健やかに成長できる環境を整備し、安心して子どもを産み育てることができる地域を目指します。</p> <p>(1) 子どもの伸びやかな育ちへの支援</p> <p>施策① 妊娠・出産の支援</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%;">数値目標</th> <th style="width: 33%;">基準値 (基準年)</th> <th style="width: 33%;">目標値 (目標年)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;"><u>こども家庭センター設置市町数(累計)</u></td> <td style="text-align: center;"><u>0 市町</u> (R4 年度)</td> <td style="text-align: center;"><u>14 市町</u> (R7 年度)</td> </tr> </tbody> </table> <p>施策② 子どもや子育て家庭への支援</p> <p>地域の実情に応じた質の高い教育・保育が総合的かつ効率的に提供されるよう市町と連携して体制を確保し、一人一人の子どもの健やかな育ちを等しく保障します。</p> <p>子育て親子の交流や育児に関する相談などの場である地域子育て支援拠点、子どもの預かりを支援するファミリー・サポート・センター、子育て支援の情報提供を行う利用者支援事業の充実を図るとともに、インターネットと携帯端末向けアプリケーションにより子育て世代に効率よく育児、発育等に関する有用な情報を分かりやすく発信することで、子育てしやすい環境を整えます。</p> <p>また、就労等により昼間家庭にいない保護者の二</p>	数値目標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)	<u>こども家庭センター設置市町数(累計)</u>	<u>0 市町</u> (R4 年度)	<u>14 市町</u> (R7 年度)	<p>序章～第2章 略</p> <p>第3章 施策の展開方向</p> <p>1 施策の展開方向と施策</p> <p>基本目標 1</p> <p>次代を担う子どもが夢と希望を持って健やかに成長できる環境を整備し、安心して子どもを産み育てることができる地域を目指します。</p> <p>(1) 子どもの伸びやかな育ちへの支援</p> <p>施策① 妊娠・出産の支援</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%;">数値目標</th> <th style="width: 33%;">基準値 (基準年)</th> <th style="width: 33%;">目標値 (目標年)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;"><u>子育て世代包括支援センター設置市町数(累計)</u></td> <td style="text-align: center;"><u>4 市町</u> (H30 年度)</td> <td style="text-align: center;"><u>21 市町</u> (R3 年度)</td> </tr> </tbody> </table> <p>施策② 子どもや子育て家庭への支援</p> <p>地域の実情に応じた質の高い教育・保育が総合的かつ効率的に提供されるよう市町と連携して体制を確保し、一人一人の子どもの健やかな育ちを等しく保障します。</p> <p>子育て親子の交流や育児に関する相談などの場である地域子育て支援拠点、子どもの預かりを支援するファミリー・サポート・センター、子育て支援の情報提供を行う利用者支援事業の充実を図るとともに、インターネットと携帯端末向けアプリケーションにより子育て世代に効率よく育児、発育等に関する有用な情報を分かりやすく発信することで、子育てしやすい環境を整えます。</p> <p>また、就労等により昼間家庭にいない保護者の二</p>	数値目標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)	<u>子育て世代包括支援センター設置市町数(累計)</u>	<u>4 市町</u> (H30 年度)	<u>21 市町</u> (R3 年度)
数値目標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)											
<u>こども家庭センター設置市町数(累計)</u>	<u>0 市町</u> (R4 年度)	<u>14 市町</u> (R7 年度)											
数値目標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)											
<u>子育て世代包括支援センター設置市町数(累計)</u>	<u>4 市町</u> (H30 年度)	<u>21 市町</u> (R3 年度)											

一ズに対応するため、小学校の授業終了後に適切な遊びや生活の場を与えて、児童の健全な育成活動を行う放課後児童クラブの質や量の充実に努めます。

就学前の全ての乳幼児を対象とした乳幼児医療費助成及び高校生世代を対象とした子どもの医療費助成については、事業主体である市町と十分協議しながら、必要な支援を行うとともに、多子世帯の保育料の軽減など子育て家庭の経済的負担軽減を行います。

子育てについて学ぶ参加型学習プログラム「ながさきファミリープログラム」の活用を推進し、本プログラムの進行役であるファシリテーターの認定・フォローアップ研修会を開催することで、家庭教育を支援する地域人材を育成します。

地域総がかりで子育てを行う意識を高揚させるために、中高生や祖父母などを対象に含めた「家庭教育講座」を開催し、様々な参加者ニーズに対応できるように、「ながさきファミリープログラム」の新しいモデルを提案します。

親子参加イベント等において、体験版「ながさきファミリープログラム」の実施や啓発資料の配布などを行い、家庭教育について周知啓発を図ります。また、県のホームページを活用した動画配信等により家庭教育に係る情報を提供します。

施策③～④ 略

施策⑤ 県民総ぐるみの子育て支援

数値目標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
ココロねっこ運動登録団体数(累計)	5,953 団体 (H30 年度)	6,560 団体 (R7 年度)
家庭の日ワークショップの参加者数	368 人 (R1 年度)	400 人 (R7 年度)

(2) 略

一ズに対応するため、小学校の授業終了後に適切な遊びや生活の場を与えて、児童の健全な育成活動を行う放課後児童クラブの質や量の充実に努めます。

就学前の全ての乳幼児を対象とした乳幼児医療費助成については、事業主体である市町と十分協議しながら、必要な支援を行うとともに、多子世帯の保育料の軽減など子育て家庭の経済的負担軽減を行います。

子育てについて学ぶ参加型学習プログラム「ながさきファミリープログラム」の活用を推進し、本プログラムの進行役であるファシリテーターの認定・フォローアップ研修会を開催することで、家庭教育を支援する地域人材を育成します。

地域総がかりで子育てを行う意識を高揚させるために、中高生や祖父母などを対象に含めた「家庭教育講座」を開催し、様々な参加者ニーズに対応できるように、「ながさきファミリープログラム」の新しいモデルを提案します。

親子参加イベント等において、体験版「ながさきファミリープログラム」の実施や啓発資料の配布などを行い、家庭教育について周知啓発を図ります。また、県のホームページを活用した動画配信等により家庭教育に係る情報を提供します。

施策③～④ 略

施策⑤ 県民総ぐるみの子育て支援

数値目標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
ココロねっこ運動登録団体数(累計)	5,953 団体 (H30 年度)	6,303 団体 (R7 年度)
家庭の日ワークショップの参加者数	368 人 (R1 年度)	400 人 (R7 年度)

(2) 略

基本目標 2

一人ひとりをきめ細かく支える保健・医療・介護・福祉サービスが受けられる体制の整備を進め、安全で安心して暮らし続けることができる地域を目指します。

(1) 医療提供体制の整備・充実

施策① 離島・へき地医療の確保

離島・へき地の医療機関への医師の派遣や機器整備等に対する支援及び遠隔医療の推進等を行い、離島・へき地医療の確保を図ります。

長崎県病院企業団の構成市町と一体となり、地域の特性に応じた企業団病院の機能分化・連携を進め、地域の医療機関等と協力して安定した医療体制の構築に努めます。

施策②～⑯ 略

(2) ～ (7) 略

基本目標 3 略

2 事業一覧表 略

3 数値目標一覧表

基本目標	施策の展開方向	施策	数値目標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)	担当課
基本目標 1	(1)	①	こども家庭センター設置市町数(累計)	0市町 (R4年度)	14市町 (R7年度)	こども家庭課
		②	保育所待機児童数	70人 (R1年度)	0人 (R7年度)	こども未来課
		②	放課後児童クラブ待機児童数	29人 (R1年度)	0人 (R7年度)	こども未来課
		②	ながさきファミリープログラム参加者の満足度	— (R2年度)	90%以上を維持 (R5年度)	生涯学習課

基本目標 2

一人ひとりをきめ細かく支える保健・医療・介護・福祉サービスが受けられる体制の整備を進め、安全で安心して暮らし続けることができる地域を目指します。

(1) 医療提供体制の整備・充実

施策① 離島・へき地医療の確保

離島・へき地の医療機関への医師の派遣や機器整備等に対する支援を行い、離島・へき地医療の確保を図ります。

長崎県病院企業団の構成市町と一体となり、地域の特性に応じた企業団病院の機能分化・連携を進め、地域の医療機関等と協力して安定した医療体制の構築に努めます。

施策②～⑯ 略

(2) ～ (7) 略

基本目標 3 略

2 事業一覧表 略

3 数値目標一覧表

基本目標	施策の展開方向	施策	数値目標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)	担当課
基本目標 1	(1)	①	子育て世代包括支援センター設置市町数(累計)	4市町 (H30年度)	21市町 (R3年度)	こども家庭課
		②	保育所待機児童数	70人 (R1年度)	0人 (R7年度)	こども未来課
		②	放課後児童クラブ待機児童数	29人 (R1年度)	0人 (R7年度)	こども未来課
		②	ながさきファミリープログラム参加者の満足度	— (R2年度)	90%以上を維持 (R5年度)	生涯学習課

		③	私立幼稚園・私立保育所・私立幼保連携型認定こども園の耐震化率	89% (R1年度)	100% (R7年度)	こども未来課
		④	携帯電話所持の児童・生徒のフィルタリング利用率	63% (R1年度)	80% (R7年度)	こども未来課
		⑤	ココロねっこ運動登録団体数(累計)	5,953 団体 (H30年度)	<u>6,560</u> 団体 (R7年度)	こども未来課
		⑤	家庭の日ワークショップの参加者数	368人 (R1年度)	400人 (R7年度)	こども未来課
		合計特殊出生率		1.66 (R1年)	1.93 (R7年)	こども未来課
	(2)	略				
基本目標2	略					
基本目標3	略					

4 地域福祉支援計画施策一覧 略

参考資料 略

		③	私立幼稚園・私立保育所・私立幼保連携型認定こども園の耐震化率	89% (R1年度)	100% (R7年度)	こども未来課
		④	携帯電話所持の児童・生徒のフィルタリング利用率	63% (R1年度)	80% (R7年度)	こども未来課
		⑤	ココロねっこ運動登録団体数(累計)	5,953 団体 (H30年度)	<u>6,303</u> 団体 (R7年度)	こども未来課
		⑤	家庭の日ワークショップの参加者数	368人 (R1年度)	400人 (R7年度)	こども未来課
		合計特殊出生率		1.66 (R1年)	1.93 (R7年)	こども未来課
	(2)	略				
基本目標2	略					
基本目標3	略					

4 地域福祉支援計画施策一覧 略

参考資料 略